



# 認定看護師通信



平成 28 年 7 月 発行  
Vol.15

突然ですが・・・「心臓リハビリテーション」の事をみなさんにご存じでしょうか？

平成 28 年 7 月 16～17 日に東京国際フォーラムに於いて“予防心臓病学の未来を語ろう”をテーマに第 22 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会在開催されました。

心臓リハビリテーション（略して心リハ）とは、自分の病気のことを知ることから始まり、患者さんごとの運動指導、安全管理、危険因子管理、心のケアなどを総合的に行うものです。医師、理学療法士、作業療法士、看護師、薬剤師、栄養士など多くの専門医療職が関わって、患者さん一人ひとりの状態に応じたリハビリプログラムを提案、実施していく包括的プログラムのことを言います。当院では、平成 20 年より、心リハを開始し多くの患者さんが元気に退院されています。

今回の学会では、5000 人以上を超す参加者の熱気と意欲の中、急性期心リハはもちろん、スポーツジムとの連動した心リハ、IT 技術を取り入れたものまでと多岐に亘る内容の公演・シンポジウム・発表とモチベーションを刺激するものばかりでした！

「心リハってちょっと楽しそう！」と思ってもらえればうれしい限りです。少しでも心リハに興味を持たれたのであれば、是非心リハ室まで足を運んでください！



文責：慢性心不全看護認定看護師 岩川 美子

皮膚・排泄ケア領域では、**✿ストーマ✿**についてお話致します。

ストーマ造設術の患者さんにとって、ストーマの形状はもちろんですが、**ストーマ造設となる位置**は、術後患者さんの QOL を大きく左右し、ストーマを直視できないと**“自分でケアできない”**という問題が出てきます。自分で排泄物を処理出来ない事は、とても屈辱



的ではないでしょうか。ストーマでなくても、入院した患者さんが安静となった時、**“歩いてトイレに行けない”**といった問題に直面し、不穏要因となってしまう。現在、外科病棟では、**ストーマサイトマーキング**（手術前にストーマの位置決める事）を行っています。ストーマリハビリテーション講習会に 3 日間参加し、講義・実践を学んだ Ns が、マーキングを行うと**診療報酬 450 点が加算**されます。昨年までは HCU に 2 名でしたが、今年度より、北 3F の谷口由美さんが、**ストーマサイトマーキング**ができる Ns となりました。患者さんの QOL を高める +Ns の実践行為に診療報酬が加算されます。患者さんのこれからのために！！日々学習+実践に努力されています。ストーマには興味がない方も多いかもしれませんが、**排泄の確立、排泄の援助**は、人の生活の上で切り離すことはできません。排泄について初心に返り、もう一度考えてみませんか？



文責：皮膚・排泄ケア 松北